に迫った、
回答日は今十四日だ――回答次第でストライキに移る筈だ――
血みどろの斗争の後に始めて獲得した日曜日公休を奴等に奪い返させるな――
而も投票日をワザッと月曜日にした奴は資本家共の政府のこの手であるのだ――

日曜日を休ませろ――　投票日の半給日給全額支払へ――

から資本家に要求するのだ――！職業員失會を開け――

選挙干渉暴圧には絶対反対だ――

選挙法を徹底的に改正しろ――

十四日

労農党

城南支部

雪崩れを打って押しよせた――全従業員の前に――

屈服した会社の醜態

戦は今一歩だ！

投票日は特日公休にして日給全額を支給しろ！！

此の要求は今や北は北海道から南は九州に至るまでの全国労働者の間に猛然と巻き起った。

これに対して資本家共は政府と相談して日曜日と投票日を切り代へてゴマ化そうとして来た。

先手に於てもこのゴマ化し政策が掲示された。

だが吾々はこんなゴマ化し政策なんかに乗るものか。　会社は自ら規則を破って、日曜日臨時出業制を破壊してゐるのだ。吾々の抗議に対してはシドロモドロになって返答もできなかったではないか。

十日の職場大会の代表者に対しては面会すれば益々ボロが出る所から遂々面会をこそ拒絶してきた。　日頃の憤激が遂に爆発した吾々が　全職場からナダレを打って押しよせた時、今迄頑として面会を拒絶してゐた会社は、あわてふためいて早速交渉委員に面会を申し込み「ハッキリした御返事を今日します」と云ったではないか。

見よ！！　吾々の怒りの前にはあれ程頑としてゐた会社も、たじたじではないか。

今日の返答の如何によっては、吾々は十日のあのスバラシイ行動を、もっと美事に猛烈にやってあくまで要求を貫徹させるのだ。

日曜日は臨時出勤にしろ！！

投票日は午前公休、日給全額支給しろ！！